

■ 施策評価シート

施策番号	12-01-①
施策名	自主防災体制の確立と市民意識の高揚

<p>施策の概要</p> <p>自主防災組織の育成等を進め、防災訓練や地域協働による防災教育、災害時要援護者への個別支援体制づくり、また、住宅耐震化の支援などを進めます。</p>
---

成果指標(単位)	自主防災組織結成率(%)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		90	91	92
実績値	91.6	91.7		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>平成26年度の実績としては、3町内会が自主防災組織を結成した。実績値は平成27年度の目標値まで達成している。自助・共助が重要視されてきており、災害時に自主防災組織が大きな役割を果たすことが考えられるため、これからも自主防災組織結成を推進する。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>平成26年度の自主防災補助金申請は去年の155町内会よりも増え、166町内会となった。申請町内会が増えたのは地域の防災意識が高まったためと考えられる。</p>
--

<p>評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方</p> <p>防災訓練などを行う町内会が増えるとともに、災害時に対応するための備品への関心が高まってきている。防災備品への補助などを積極的に利用し、町内の防災力の強化を推進する。</p>
---

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>
-------------------------------

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
自主防災組織育成事業	危機管理課	○	昨年より申請町内会が増加した。補助金額も平成25年の約700万円に対し、平成26年は約1100万円であったため、防災意識が高まってきている。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
自主防災組織出初式開催事業	危機管理課
民間建築物耐震化助成事業	建築課
震災避難経路整備促進事業	建築課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	12-02-①
施策名	消防体制・基盤の充実

<p>施策の概要</p> <p>消防・防災体制に係る人的資源の充実を図るとともに、中核的な防災拠点の整備などを進めるなど、迅速・確実な消防活動を確保し、また業務の広域化による効率化に努めます。</p>
--

成果指標(単位)	実消防団員数/定数(%)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		94	95	96
実績値	93.6	91.9		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>消防団員数が平成25年度より4名減となったことにより、1.7%の減少となっている。 消防団員の高齢化に伴い退団者が増加し、さらに被雇用者が占める割合が増加しており、従来、消防団員の入団対象となっていた年齢層からの入団者を確保することが難しくなっている。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>中核的な防災拠点施設として西消防署・コミュニティ防災センターの移転新築を計画通り進めた。 消防団員の確保については、処遇改善を図るべく、平成27年度から非常出動・訓練等出動手当をともに増額した。</p>
--

<p>評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方</p> <p>消防団員の確保については、機能別消防団を視野に入れて検討を行う。また、平成25年12月13日に施行された「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」に基づき、装備の強化を行う。 さらに、第8分団が発足することから、積極的に消防団のPRを行い、地域への浸透度を高める。</p>
---

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>
-------------------------------

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
湖南広域行政組合負担金事務	危機管理課	○	消防・防災体制に係る人的資源の充実を図るとともに、消防活動に必要な設備の整備や維持を行い、迅速・確実な活動の確保ができた。
消防団活動事業	危機管理課	○	消防団員の増員はできなかったが、出動手当を増額し、団員の処遇改善に努めることができた。
消防施設整備事業	危機管理課	○	西消防署・コミュニティ防災センターの移転・新築計画を予定通り進められた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
消防水利維持管理事業	危機管理課
消防車両等整備事業	危機管理課
コミュニティ防災センター運営事業	危機管理課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	12-02-②
施策名	地域防災体制・基盤の強化

施策の概要

災害時に即応できる防災体制と情報伝達体制等を確立・強化するほか、計画的な備蓄確保や地域ごとの防災拠点の整備などに努めます。

成果指標(単位)	災害に強いまちであると感じる市民の割合(%) / 市民意識調査			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	24.0	25.0	26.0
実績値	20.4	23.8		

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、災害に強いまちであると感じている市民の割合は、前年度より3.4%上昇した。目標値にわずかに届かなかったものの、市のこれまでの事業に加えて、地域での防災訓練や防災出前講座による防災啓発などが評価されたものであると考える。

施策の達成度評価

情報伝達手段について、屋外スピーカーのサイレン吹鳴機能の付加やJ-ALERT(全国瞬時警報システム)の機能向上のシステム改修を行い、市内一斉緊急放送システムの強化を実施した。また、備蓄食料について、備蓄計画に基づき、各倉庫に分散配置を実施した。

評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方

平成26年度に実施した防災アセスメント調査の結果を勘案し、備蓄計画を検討する。また、各学区で地域の特性に応じた防災計画である「地区防災計画」の策定に向け、地域と調整を図る。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
防災対策事業	危機管理課	○	これまでの事業に加えて、情報伝達手段の強化や防災訓練、防災出前講座の実施など幅広い取り組みを実施し、本市の防災体制の強化に努めることができた。
水防訓練事業	河川課	○	水防訓練の実施により、水防活動の強化を図ることができた。
大雨警報警戒体制事業	河川課	○	民間気象会社と委託契約し、気象情報をリアルタイムに取得することで、迅速な水防体制づくりを図ることができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
防災パトロール事業	河川課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	12-03-①
施策名	自主防犯活動の展開

<p>施策の概要</p> <p>学(地)区単位の防犯組織や防犯ボランティア団体などへの活動支援などを通じて、市民の防犯意識の高揚に努めるとともに、増加している自転車盗の削減を中心に犯罪抑止対策を充実します。</p>
---

成果指標(単位)	犯罪率(人口1万人あたりの犯罪件数)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		162	157	152
実績値	169.6	132.1		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>犯罪率は平成25年度より大幅に減少し、目標値を大きく達成することができた。多発する自転車盗対策を重点的に進めた結果、自転車盗件数については、対平成25年比-165件(約23%減)となり、犯罪認知総件数は対平成25年比-454件(約21%減)と、目標を達成した。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>自転車盗対策については、ワーストランキングの公表により駐輪場事業者の意識改革につながり、一定の成果ができた。今後も警察と連携して定期的な指導を行い、事業者の自発的な取り組みの継続を促す。今後は、市民の意識改革に努める必要がある。</p>
---

<p>評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方</p> <p>ワーストランキングの周知や各駐輪場事業者の意識改革および取り組みにより、自転車盗対策の効果が発揮されてきたが、依然として、犯罪率のワースト1位であるため、継続して取り組む必要がある。また、犯罪データ等の分析を行ない、自転車盗対策以外にも細かな対策を講じ、犯罪件数の減少に努める。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p> <p>各種対策の実施と同時に、草の根作戦でもある各種啓発活動を積極的に展開し、市民の意識改革に努めた。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
防犯対策事業	危機管理課	○	事業者・市民の意識改革を行なうことができ、犯罪率の減少に繋がった。
防犯灯設置費補助事業	危機管理課	◎	LED防犯灯給付事業は、3ヶ年事業の最終年度であり、当初目標値の5,150灯/3ヶ年を大きく上回る5,720灯/3ヶ年の成果があった。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	12-03-②
施策名	防犯設備の維持・整備

<p>施策の概要</p> <p>防犯灯の整備および維持により、良好な夜間環境を構築し、犯罪を未然に防ぐまちづくりを進めていきます。</p>
---

成果指標(単位)	犯罪率(人口1万人あたりの犯罪件数)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		162	157	152
実績値	169.6	132.1		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>犯罪率は平成25年度より大幅に減少し、目標値を大きく達成することができた。犯罪認知件数総数は対平成25年比-454件(約21%減)。各種防犯啓発活動などのソフト事業をあわせ、防犯灯整備による良好な夜間環境が構築されたことも減少の一因と考える。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>市直接整備による防犯灯は概ね充足してきており、今後は、防犯灯以外の新たな対策を検討する必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方</p> <p>市の直接整備による防犯灯の台数を見直し、既設防犯灯を適正に管理するとともに新たな対策の検討に努める。</p>
---

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>
-------------------------------

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
防犯灯維持管理事業	危機管理課	○	新設した防犯灯および既設の防犯灯を適正に維持管理した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	12-04-①
施策名	河川・排水路の整備

<p>施策の概要</p> <p>河川・排水路の適切な整備により、まちの雨水排水能力の向上と浸水の防除を図るとともに、一級河川の早期整備に向けた要望活動に取り組みます。</p>
---

成果指標(単位)	要望件数に対する実施率(%):実施件数/町内会要望件数			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		100	100	100
実績値	67	59		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>平成25年度の台風18号の被害対応により、平成25年度の要望が実施できなかったものが多くあったことから、平成26年度に要望件数に対する実績値が下がる結果となった。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>各町内会の要望に対する水路整備を実施し、雨水排水能力の向上を行っているが、既存水路の改修等の要望も多く、整備が遅れている。</p>
--

<p>評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方</p> <p>近年のゲリラ豪雨に対しては、全国的に浸水被害が起こっていることから、住民の意識が高まっているため、町内会の要望事項を中心とし、適切な水路の整備の早期実施に努める。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>
-------------------------------

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
河川改修事業	河川課	○	予定通りの雨水排水路の整備を行うことができた。
河川維持補修事業	河川課	○	適時補修を行い、適切な維持管理をすることができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
町内会河川清掃浚渫土運搬事業	河川課
草刈等河川愛護推進事業	河川課
調整池維持管理事業	河川課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	12-04-②
施策名	公共下水道雨水幹線の整備

<p>施策の概要</p> <p>大雨による家屋等の浸水被害の軽減・未然防止を図るため、雨水排水路を整備します。</p>
---

成果指標(単位)	公共下水道整備進捗率(%) : 累計整備面積/計画(認可)面積			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	65.3	65.4	65.7
実績値	65.1	65.7		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>小学校新設に伴い、その工事に関連した地域の雨水幹線整備の進捗を図ることができた。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>平成26年度は、矢橋2-1号、伊佐々第3排水区の雨水幹線整備を行っており、供用開始区域に関しては浸水防止対策が図れた。</p>
--

<p>評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方</p> <p>近年のゲリラ豪雨に対しては、全国的に浸水被害が起こっており、市民の注目も高まっているため、浸水被害の軽減・未然防止を目的とした雨水排水路の整備の進捗を図る。</p>
---

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>
-------------------------------

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
雨水幹線整備事業	河川課	○	予定通りの雨水排水路の整備を行うことができた。
雨水幹線維持管理事業	河川課	○	適時補修を行い、適切な維持管理をすることができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。